

舞鶴市の小中一貫教育

～ふるさと舞鶴を愛し夢に向かって将来を切り拓く子どもの育成を目指して～

舞鶴市教育委員会 教育企画課
住所：舞鶴市字北吸1044番地
電話：0773-66-1034

第2号(平成29年1月発行)

モデル校区の小学6年生アンケート結果

中学校生活への期待と不安 家庭でも話し合ってみましょう

本市で小中一貫教育を導入するにあたり、先行して取り組む城北・加佐中学校区の児童生徒に対して、昨年7月にアンケート調査をしましたので、その一部をご紹介します。

小中一貫教育では、中1ギャップ(中学校へ進学した後に起こる様々な変化や違いへの戸惑いやつまづき)を緩和することも目的としていますが、家庭や地域においても子ども達の心身の変化について関心を持ち、支えていただきたいと思います。

青葉・和田中学校区をモデル校区に追加

平成29年度から小中一貫教育を導入します

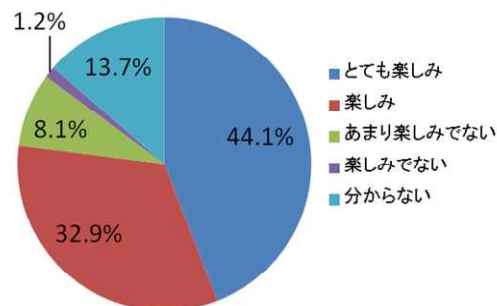
平成29年度から、青葉中学校区(青葉中、三笠小、倉梯小、倉梯第二小、与保呂小)と和田中学校区(和田中、中舞鶴小)においても小中一貫教育を導入します。

保護者の皆様には、改めて趣旨や取組内容などについて説明させていただく予定にしておりますので、学校運営と本市教育の推進にご理解・ご協力いただきますよう、お願いします。

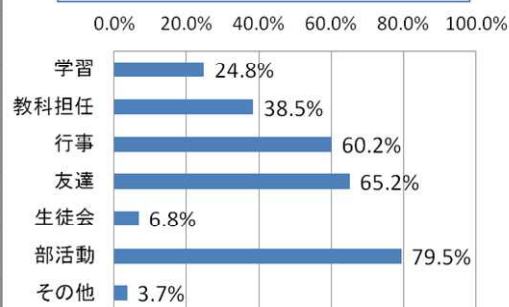
本市が目指す小中一貫教育

舞鶴市では、教育の基本方針である「舞鶴市教育振興大綱」において、本市が目指す育てたい子ども像『ふるさと舞鶴を愛し夢に向かって将来を切り拓く子ども』の育成に向け、「0歳から15歳までの切れ目ない質の高い教育の充実」を進めています。小中一貫教育はそのための手法の一つであり、本年度からは城北中学校区と加佐中学校区の2中学校区で先行導入し、平成30年度までに全中学校区において導入することを目指しています。

中学校へ入学して生活するのは楽しみですか



中学校生活で楽しみにしていることは何ですか



中学校生活で不安に思っていることは何ですか



【小中一貫教育で目指すこと】

- ① 義務教育9年間で修了するのにふさわしい学力の定着
- ② 豊かな人間性や社会性の育成
- ③ 小中教職員の協働による9年間を見通した一貫性・継続性のある指導

城北中学校区

(城北中、明倫小、吉原小、余内小、福井小)

校区共通の教育目標

自らの未来を切り拓く
「生きる力」を身に付けた
次代を担う児童生徒の育成

中学校部活動体験



校区4小学校の6年生が城北中学校の部活動体験に参加。体験を希望する部で、城北中学校の生徒と一緒に活動しました。

(平成28年10月15日、城北中学校)

城北中学校と4小学校の交流



城北中学校の文化祭で校区4小学校6年生が合唱を披露し、中学3年生の合唱を鑑賞しました。6年生は各校で週1回、城北中学校の音楽科教諭に指導を受けています。

(平成28年11月5日、城北中学校)

加佐中学校区

(加佐中、岡田小、由良川小)

校区共通の教育目標

9年間を見通した
確かな学力と豊かな人間性
の育成

中学校1日体験学習



校区2小学校の6年生が加佐中学校に登校し、中学校生活を体験。中学校教師から授業を受けたほか、部活動見学、中学校給食を体験しました。

(平成28年10月13日、加佐中学校)

小学校同士の交流学習



校区の小学生が地域の方から手ほどきを受けながら5月に植えた稲が見事に実り、鎌を使った手刈りで稲刈りを体験しました。

(平成28年9月30日、旧岡田上小学校横)

2つのモデル校区の取組内容を紹介します